

第22回全日本ジュニアライフセービング選手権大会
第7回全日本マスターズライフセービング選手権大会
<岩井海岸>

競技役員会議

1. 集合場所・開始時刻

- 1) 2025年9月6日(土) : 7時30分集合 / 9月7日(日) : 7時30分集合
- 2) 岩井海岸 競技会会場 競技役員テント (会場図参照)

2. 受付・配布物の確認

3. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

4. 競技における確認事項

- 1) 「Liveheats」の運用に伴う機器(選手リストバンド、スマートフォン)の取り扱いについて
- 2) タイムテーブル通りの進行(臨機応変な対応)
- 3) JLA 競技規則 2024年版の理解と徹底
- 4) 大会運営、競技、会場における確認事項は別紙「代表者会議次第」を参照
- 5) 会場使用上の注意
- 6) 失格通告の流れについて

5. オーシャン競技の安全確保

オーシャン競技に参加する競技者の安全確保のため、以下の通り各ステップに於いて必要な確認を行うこととする。

- スタートにおける確認
スターターは、そのレースに参加する競技者を確認し、セクショナルレフリー、安全課、IRBに乗船したコースジャッジ、記録ジャッジ、フィニッシュジャッジに連絡する
- 海上における確認*1
IRBに乗船したコースジャッジは、スターターから連絡を受けた全ての競技者が設置されたブイに対して、通過の有無を確認し、セクショナルレフリー、安全課、記録ジャッジ、フィニッシュジャッジに連絡する
- フィニッシュにおける確認*1
フィニッシュジャッジは、スターターから連絡を受けた選手からDNFと連絡された競技者を除き、全ての競技者がフィニッシュしたことを確認する
- 着順における確認*1
記録ジャッジは、スターターから連絡を受けた競技者からDNFと連絡された競技者を除き、全ての競技者がフィニッシュしたことを確認する

*1 連絡を受けた競技者と確認した競技者に差があった場合、速やかに、セクショナルレフリーを始め、関係部署に連絡すること。

6. 各セクションチーフの紹介

詳細は、「競技役員配置表」を参照

7. タップリンリレー、オーシャンマン/オーシャンウーマン、オーシャンパーソンリレーの種目順抽選

■タップリンリレー（ジュニア）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 ラン

■オーシャンマン/オーシャンウーマン、オーシャンパーソンリレー（マスターズ）

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 _____

8. 事務局からの確認事項

- 1) 貴重品の各自保管
- 2) ゴミの処分（各チームにて持ち帰ること）
- 3) 写真撮影及び SNS サイトへの投稿について
- 4) メディア及び報道撮影について
 - ① オフィシャルカメラマン及び JLA 広報室による撮影
 - ② インタビューについて
 - ③ その他メディアについて
- 5) 「LINE オープンチャット」の運用について

オープンチャット「全日本 JM_2025_JLA」

https://line.me/ti/g2/fDLhIovb2AZtsCxaCvPouINFFMVSotZXxlTw3A?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



公開コード：「 _____ 」 ※競技役員会議にて直接伝達します。

9. 無線機チャンネル一覧

チャンネル	部署
1ch	本部・実行委員長・事務局・チーフレフリー
2ch	ビーチエリア
3ch	オーシャンエリア A
4ch	オーシャンエリア B
5ch	安全課
6ch	救護・トレーナー
7ch	進行

10. その他の注意事項

- 1) 基本的な感染対策の継続を推奨いたします。
- 2) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！

11. 質疑応答

全競技役員力を合わせて競技会を成功させましょう！

12. 広報室より

JLA の競技会では、競技エリアの写真撮影はプレス以外ご遠慮いただいております。これは審判員、スタッフも同様です。また近年、Facebook や Twitter などのソーシャルネットワーク（以下、SNS）利用が一般的なコミュニケーションツールとなってきました。

担当職務遂行中に、業務に支障のない範囲で友人知人との記念撮影をすることもありますが、それらを職務遂行中にプライベート SNS サイトへ投稿をすることは業務以外の行為です。プライベート SNS 利用は休憩中や、競技会終了後に行いましょう。

競技会の運営風景、競技写真、その他記録写真、内部資料が写り込んだものなどは、当然プライベート SNS サイトへ投稿されるべきものではありません。公開したい場合は、コメントを添えて、事務局、広報室を通じて、公式 Web サイト、または公式 SNS サイトをご利用ください。

皆様のモラルある有効活用で写真撮影や SNS 利用を楽しんでいただけるようお願いいたします。

(以 上)